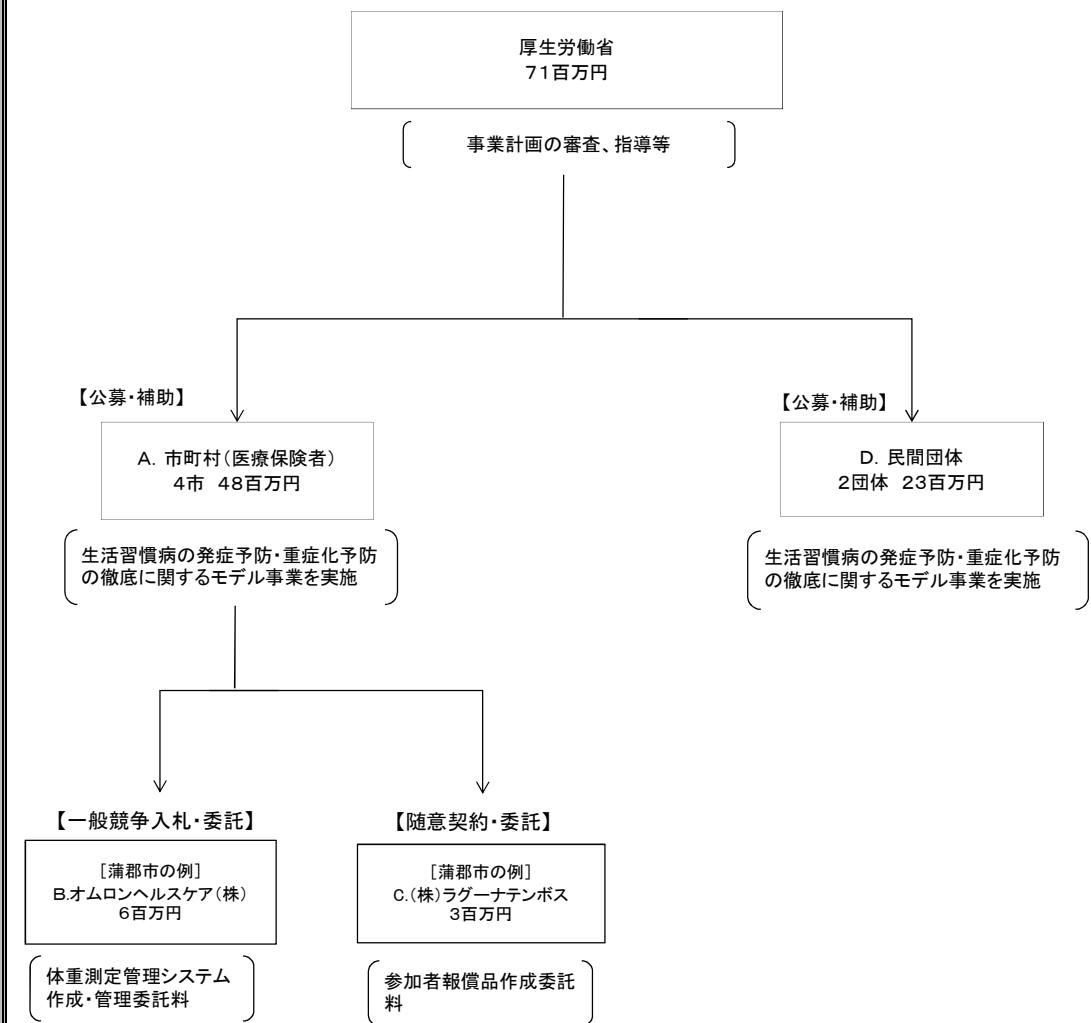


平成27年度行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名		地域健康増進促進事業		担当部局庁	健康局			作成責任者	
事業開始年度	平成26年度	事業終了(予定)年度	平成28年度	担当課室	がん対策・健康増進課			がん対策・健康増進課長 正林 督章	
会計区分	一般会計			政策・施策名	I-10-2 生活習慣の改善等により健康寿命の延伸等を図るとともに、がんによる死亡者の減少を図ること				
根拠法令(具体的な条項も記載)				関係する計画、通知等	「国民の健康の増進の総合的な推進を図るための基本的な方針」(平成24年厚生労働省告示第430号)				
主要政策・施策				主要経費	社会保障				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	健康日本21(第二次)の基本的な方向として掲げている生活習慣病の発症予防・重症化予防の徹底に関し、自治体や民間団体などの連携による地域のソーシャルキャピタルを活用したモデル的な取組を支援し、優れた取組を横展開することにより、健康寿命の延伸や健康格差の縮小を目指すなど、地域全体の活性化を図る。 また、宿泊型新保健指導プログラムの試行することで、糖尿病等の発症予防や生活習慣病予防を支援し、健康寿命の延伸を図る。								
事業概要(5行程度以内。別添可)	各自治体・各民間団体の創意工夫により、地域のソーシャルキャピタルを十分に活用することで、国民一人一人の健康意識を醸成・向上させ、生活習慣の改善等につながる行動を促すような取組や宿泊型新保健指導プログラムの効果検証に対し、国庫補助を行う。								
実施方法	補助								
予算額・執行額(単位:百万円)		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求			
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	85	149	85		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
	計	0	0	85	149	85			
	執行額	-	-	71	-	-			
執行率(%)	-	-	84%	-	-				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 34年度	
	平成34年度に健康格差に取り組み自治体(都道府県)の数を全県に引き上げる	健康格差対策に取り組む自治体(都道府県)数	成果実績	都道府県数	-	-	31	-	
			目標値	都道府県数	-	-	11	47	
			達成度	%	-	-	282%	-	
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 34年度	
	平成34年度に平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加を図る	健康寿命の延伸(右記数値は平成22年調査からの平均寿命の伸延。男女別の数値を合算平均した)	成果実績	年	-	0.7	-	-	
			目標値	年	-	0.5	-	-	
			達成度	%	-	142%	-	-	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込	
	事業実施自治体(医療保険者)、企業数	活動実績	団体数	-	-	6	-		
		当初見込み	団体数	-	-	3	6		
単位当たりコスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込	
	X:当該年度執行額(百万円) / Y:事業実施自治体、団体数(カ所)	単位当たりコスト	百万円	-	-	12	24.8		
		計算式	X / Y	-	-	71百万円/6カ所	149百万円/6カ所		
平成27・28年度予算内訳(単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由					
	地域健康増進促進事業	85	85	宿泊型新保健指導試行事業が27年度で終了したため。					
	宿泊型新保健指導試行事業	64	0						
計	149	85							

事業所管部局による点検・改善					
項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	健康格差を縮小するため、他の自治体に参考となるモデルケースが必要であることから、国民や社会のニーズを反映した事業に対して支援を行っている。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	健康格差を縮小するため、他の自治体に参考となるモデルケースが必要であることから、国が支援を行う必要がある。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	健康格差を縮小するため、他の自治体に参考となるモデルケースが必要であることから、国が支援を行う必要があり、優先度の高い事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		△	公募により選定	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	外部有識者を交えた評価委員会により、事業に要する経費について精査を行い、補助金の交付先を決定している。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		-	-	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○	精算払い経費であり、実績報告書を精査して必要額を支出している。	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		-	-		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○	健康格差対策に取り組む自治体(都道府県)数や、健康寿命の伸延は着実に増加しており、成果目標に見合ったものとなっている。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	当初見込みより多くの生活習慣の改善等につながる行動を促すような取組が補助事業として採択できており、見込みに見合ったものである。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)				
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
	-	-	-		
点検・改善結果	点検結果	健康格差対策に取り組む自治体(都道府県)数や、健康寿命の伸延が認められてきている。本事業は、各自治体・各民間団体の創意工夫により、国民一人一人の健康意識を醸成・向上させ、生活習慣の改善等につながる行動を促すものであり、継続して実施することにより、社会的な取り組みの広がり形成していく必要がある。			
	改善の方向性	事業結果については、実績報告書で確認するほか、健康格差対策に取り組む自治体(都道府県)数を自治体への調査で確認している。事業の採択にあたっては、外部有識者を含めた評価委員会にて決定しており、引き続き、公平な評価を行い、事業を効果的に実施していく必要がある。			
外部有識者の所見					
年度が限定された事業ということは了解した。26年度あるいは27年度の執行率を勘案し、予算要求に反映していただきたい。(井出)					
行政事業レビュー推進チームの所見					
事業内容の一部改善の	執行率を踏まえて事業内容を見直すこと。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
縮減	本事業のうち、「宿泊型新保健指導試行事業」が終了し予算縮減した。得られた知見は他の事業にも活用する。				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-
平成25年度	新26-024	平成26年度	新26-027		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)

A. 蒲郡市			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
外部委託費	体重測定管理システム作成・管理委託料	6			

費目・用途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と用途の双方で実情が分かるように記載)	外部委託費	参加者報償品作成委託料	5			
	外部委託費	地域健康増進促進事業体重測定管理推進業務	3			
	その他	印刷製本費、消耗品費、通信運搬費	5			
	計		19	計		0
	B.オムロンヘルスケア(株)			F.		
	費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
	外部委託費	体重測定管理システム作成・管理	6			
計		6	計		0	
C.(株)ラグーナテンボス			G.			
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
外部委託費	参加者報償品作成	3				
計		3	計		0	
D.(株)JTBコーポレートセールス			H.			
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)	
外部委託費	宿泊型保健指導プログラムの開発、運営管理業務	8				
人件費	臨時派遣社員賃金	2				
その他	事業実施経費(旅費、施設使用料、健診費)	10				
計		20	計		0	

支出先上位10者リスト

A.	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	蒲郡市	生活習慣病の発症予防・重症化予防の徹底に関するモデル事業の実施	19-	-	-
2	吹田市	生活習慣病の発症予防・重症化予防の徹底に関するモデル事業の実施	17-	-	-
3	高槻市	生活習慣病の発症予防・重症化予防の徹底に関するモデル事業の実施	12-	-	-

4	柏崎市	生活習慣病の発症予防・重症化予防の徹底に関するモデル事業の実施	1	-	-
---	-----	---------------------------------	---	---	---

B

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	オムロンヘルスケア(株)	体重測定管理システム作成・管理委託料	6	4	25%
2	(株)中日アド企画豊橋営業所	地域健康増進促進事業体重測定管理推進業務	3	2	50%

C

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ラグーナテンボス	参加者報償品作成業務	3	随意契約	-
2	オムロンヘルスケア(株)	参加者報償品作成業務	3	随意契約	-
3	(株)中日アド企画豊橋営業所	地域健康増進促進事業体重測定制作印刷業務	1	随意契約	-

D

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)JTBコーポレートセールス	生活習慣病の発症予防・重症化予防の徹底に関するモデル事業の実施	20	-	-
2	特定非営利活動法人ADMS	生活習慣病の発症予防・重症化予防の徹底に関するモデル事業の実施	3	-	-